

浦安でもっと豊かな人生をおくるためのマガジン

ゆうゆう手帖

by. 浦安に住みたい!

VOL.

04

2017年
8月4日(金)発行

無料

ゆうゆう Contents

浦安の街づくりを
考える。

若者が集まる
住みたくなる
浦安の街を作ろう!

今昔うらやす

絵と写真で見る
浦安の今と昔

みんなで話そう、
友達を作ろう!
認知症語らい喫茶
「認知症カフェ」

心と顔と向き合い、
自分を慈しむ時間の大切さ。

心の元気と
幸せをつくりだす、
『メイクセラピー』
のちから。

老後の暮らし方
普段どおりの生活を
そのままに…
自分で探す、
終の棲家。

etc …



カフェの様子。年齢も様々な、地域の方が集まって、1時間半とっても楽しそうです！



脳トレーニングゲーム。意外と難しくて頭を使います。みんなでワイワイ解くのが楽しい！

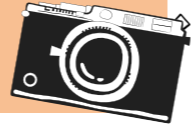


簡単に出来る指先の体操。ちょっとやるだけで、脳が活性化された気分に。



みんなが知っている懐かしい曲を歌います。文字を追ひ、声を出すことも脳活性に◎。

取材



うらちゃんカフェ高洲 みんなで話そう、友達を作ろう！ 認知症語らい喫茶「認知症カフェ」

認知症予防や相談等を目的とした「認知症カフェ」。浦安市内でも各所で開催されていて、今回取材させていただいた「うらちゃんカフェ高洲」も、そんな認知症カフェの一つ。開始10分前：当日は20人以上の方が集まり、すでにお茶やお菓子を食べながら楽しいおしゃべりに花を咲かせていました。10時となりカフェが始まると、早速脳トレーニングのゲームがスタート。文字を組み替えて正しい単語に並びかえるゲームですが、これが思いのほか難しい！周りの方と相談しながら楽しく問題を解いていきます。頭を使ったあとは、指先を使った簡単な体操を。「テレビを見ながらやお風呂に入りながら、ちょっとした時間でやれるので毎日続けてくださいね！」とスタッフさん。簡単な指先運動でも、毎日の積み重ねで認知症予防や改善につながっていくそうです。その後も、オススメの本の紹介があったり、みんなで歌を歌ったり…。あつという間の1時間半

こちらチェック！

ボランティアスタッフの皆さん！
毎回楽しいゲームやメニューで
カフェを盛り上げてくださいます。



子ども達と一緒に！
囲碁・将棋サロンも人気♪
囲碁は毎週土曜日、将棋は第1・3土曜日に、子ども達と一緒に学ぶ囲碁・将棋サロンを開催しています！参加ご希望の方は、直接窓口、またはお電話でお申し込みください。

は、終始笑い声の絶えない楽しい時間でした。
「認知症カフェ」は誰でも参加できるカフェです。出入りも自由で、気軽に体験することができます。お一人でも、ご夫婦でも…一度足を運んでみませんか。



高洲ぽっかぽか
(浦安市社会福祉協議会)
うらちゃんカフェ高洲
[開催日] 第2・4火曜日
10:00～11:30
[参加費] お一人100円
[場所] 浦安市高洲5-3-2
地域交流プラザエスレ高洲1階
■お問い合わせ
047-721-1294
(月～土10:00～17:00)

今昔うらやす

～絵と写真で見る、浦安の今と昔～



今月の表紙 (2003年スケッチ)



スケッチと同じ場所を撮影 (2017年7月撮影)

四枚目

夏の柳通り (美浜)

「今と昔を比較してみた。」
緑が生い茂り、歩道には木漏れ日がさしこみ、涼しさを感じられます。水辺ではカエルの鳴き声が聞こえたことも…。都会にいなながら、どこか懐かしさも感じられる柳通り。夏のお散歩にも、オススメです。

「今と昔を比較してみた。」
電車の窓から見える景色が、建物の裏に張付いた看板や、エヤコンの室外機では3流の街だ。電車のお客は街のお客様だ。お客に美しい街を見て頂くことが大切、お客の目を意識しなければ、本当の美しい街は出来ないと。第3者のお客は開発の利害や妥協の理由など見えない、関係がない、美しいかどうかの印象だけだから。
(2003年 中村周三)

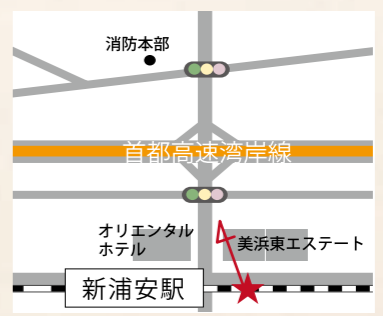
ゆうゆう手帖 表紙絵

「浦安百景 中村周三スケッチ集」より。



中村 周三 nakamura shuzo
1932 京都市出身
1951 大学にて建築設計を専攻
1955 より家電事業会社の商品デザイン部門、製品企画、販売企画などに従事、中小企業診断士(商業)、消費生活アドバイザーなど資格を取得・デザイン留学経験有り
1992 退職後、デザインコンサルタントとして活動。趣味として水彩スケッチを楽しむ。

今昔を見に、行ってみよう。



住所：浦安市美浜1丁目付近
スケッチは電車からの眺めですが、歩道を歩くのも木漏れ日が差し込み気持ちいいです。水分補給は忘れずに！！



豊かに暮らす
幸せに過ごす

心と顔と向き合い、自分を慈しむ時間の大切さ。

『メイクセラピー』のちから。

メイクセラピスト
大平 智社緒さん
おおひらちしお

浦安生まれ、浦安育ち。正看護師、メイクセラピストとして活躍。最愛の父の死をきっかけに、緩和ケア・ターミナルケアの道を志す。順天堂医療短期大学(当時)を卒業後は、看護師として高齢者・ターミナル期の看護に従事。その中で、メイクセラピーと出会う。2015年からメイクセラピスト/メイクセラピーアドバイザーとして活動をスタート。「きれいはきっと力になる」をモットーに、現在も活動の場を広げている。



昨年12月に浦安市老人福祉センター（Uセンター）で開催された『メイクセラピー講座』の様子。

「メイクセラピー」という療法をご存知ですか？お化粧がもたらす心理的効果・生理的・社会的効果を活用し、認知機能・生活機能を向上させるセラピーのことです。最近では、実際の現場でもメイクがケアの一環として取り入れられるようになってきており、今回お話を伺った大平智社緒（おおひらちしお）さんも、医療機関や高齢者施設でメイクセラピーを実施されているセラピストの一人です。Uセンターでも講座を開かれていて、毎回すぐに予約が埋まってしまうほど人気の講座なのだそう。そんな大平さんは浦安生まれ浦安育ち、生粋の浦安っ子！浦安との関わりも深い大平さんが広める「メイクセラピー」とはどんなものなのか…。お伺いしてきました。

大平さんは元々、看護師として高齢者やターミナル期の患者さんの看護に携わっていました。「最後の最後まで医療的処置が優先される現実を見て、もっとその人らしい過ごし方は出来ないのか、

看護ケアとは何なのだろう…と疑問を抱いていました。」そんな葛藤をしつつも日々の仕事に追われ、答えを見出せずにいたとき、医療の現場で『メイクセラピー』による患者さんの変化」を目の当たりにします。「認知症の患者さんが、塗ってもらったマニキュアをずっと眺めていたので『きれいになりましたね。』と声をかけたんです。すると、初めて私の声かけに反応をして、目をキラキラさせた笑顔でにこりと笑われたんです。今まで無表情で反応も無かったのに…。とても衝撃を受けました。」きれいになることに喜びを感じている、メイクには人の心をケアする力があるかもしれない…。大平さんはそこから勉強を重ね、2015年からメイクセラピストとしての活動をはじめました。

「メイクって五感をフルに使っているんです。肌に触れることで触覚、アイシャドーや口紅等のカラフルな色合いによる視覚、お肌をパッティングしたときの聴

覚、お化粧品の香りによる嗅覚…。また細かい作業を行うことで手先も使います。これは作業療法にも近くて、生活動作機能を向上させる力があります。」そしてこの動作は脳を活性化させて認知症の予防にもつながっている、と大平さんは言います。

「身体的な効果だけではなく、メイクセラピーは『心理的効果・社会的効果』がとても大きいと思っています。私がメイクセラピーを知るきっかけとなったおばあちゃんのように、きれいになると自然と笑顔になりますよね。嬉しい！って思うこと、きれいになった自分に自信をもつことで気持ちも向上し、人と会うことが楽しくなったり外出をするようになったりします。それが社会とのつながり・生活のモチベーションを保つきっかけになってくれるんです。

このお写真、見てください！実際に



実際のメイクセラピー講座を受けた皆さん。その表情から、「嬉しい・楽しい」気持ちが伝わってきます。素敵なお写真です！

講座でメイクをされた皆さんなのですが、とつても素敵でしょ。年齢を重ねた今だからこそその美しさがあるのだと私は思っています。皆さんのキラキラした笑顔にはとてもかかないません。ここまでの軌跡の重みが違いますからね。

お顔はコミュニケーションの中でとても重要なパーツです。暗いお顔より、明るいお顔の方が話しかけやすいですよ。メイクをすることは相手への思いやりでもあって、それが人とのつながりを作っていると思います。「いまさらお化粧なんて…」といわれる方も多いのですが、是非もう一度、ご自分の心とお顔と向き合ってくださいたいです。メイクセラピーは『化粧のための化粧』ではなく、『気（心）を整えるための化粧』なんです！『化粧ではなく化粧…。なるほど、と素直に納得できて、とても素敵なお言葉だと思いました。

そしてもう一つ、大平さんがメイクセラピーで大切にしていること…それは『その方らしさ』です。「一人ひとりお顔が違うように、メイクの方法もその方によって変わってきます。まずは色々なお話を通して、その方がどんな方なのか、どんな人生を歩んできたのかを聞かせていただきます。それを踏まえて、その方らしい美しさを引き出したメイクをお教えできればと思っています。」難しい技



メイクセラピストの大平智社緒さん。

術は用いらず、誰でも簡単に日常的に出来るメイクにすることも、大平さんが目指すメイクセラピーの特徴の一つです。「美容のお話って何歳になっても出来る、女性ならではの共通の話題ですよ。年齢の垣根を越えて、皆さんと楽しいお話が出来たらうれしいです！」はつらつとした笑顔が素敵なお話、一緒にお話をすることでパワーをいただけそうです！

「メイクセラピーは女性のもの」と思われがちですが、男性にも是非参加してほしい、と大平さんは言います。男性の場合、眉毛やヒゲをちょっと整えるだけで見違えるほどキリッとするそうです！最近メイクから離れていた方も、今の自分に合ったメイクの方法を知りたい方も、もちろん男性も…是非一度メイクセラピーを体験してみませんか。心も弾み、毎日がつと楽しくなるはずですよ。

メイクセラピーを体験しよう！

浦安市老人福祉センター（Uセンター）で体験できます！

9/2（土）10:30～12:00

素敵にいいきいメイクセラピー講演会
～お化粧の効果とハンドマッサージ体験～

場所：Uセンター お問い合わせ：047-351-2096
対象：Uセンター登録者、事前申込、先着50人



個別で体験できます！

NOTICE(ノータイス)
メイクセラピー

☎ 090-6924-7821 (代表)

メール info@notice-c.com

ホームページ http://notice-c.com

※講演受講にはUセンターへの登録（市内在住・60歳以上の方）が必要です

普段どおりの生活をそのままに…
自分で探す、終の棲家。



浦安エデンの園 園長 鈴木太佳人 (すずき たかと) さん。放射線技師の資格を持ち、以前は医療機関に勤めていたそうです。入居者とも気さくにお話をする、とてもフランクな園長さん。お話の様子からも、とても温かな人柄を感じました。

ライフスタイルの多様化により、老後の暮らし方も人それぞれ。「浦安で過ごす老後にはどんなものがあるのか…」このコーナーでは多様化する老後の暮らしの中から、自分に合った暮らし方を見つけるヒントをご紹介します。第1回目となる今回は、今年開園10周年を迎えた、日の出にある「介護付有料老人ホーム『浦安エデンの園』」さんを、取材させていただきました。

「隣人愛」の理念がはぐくむ
人の温もりに満ちた『お家』

「皆さんとてもお元気で、いつも驚かされています。ご入居者の中には、園から出勤をされている方もいるんですよ!」そう教えてくださったのは、浦安エデンの園 園長の鈴木太佳人さん。「園では特に『暮らしやすさ』に力を入れています。入居者代表の方とは二ヶ月に一回、園全体では年に三回意見交換会を開き、皆さんの生の声をお聞かせいただいています。

ここでは私達が気付かない、ご入居者ならではの意見をたくさん聞くことができ、スタッフ一同とても勉強になるんです。」実際に意見を反映させて、鍵の位置やドアノブ等を全て変更したこともあったとか。ご入居者と一緒に園を創り上げている様子はとても魅力的でした。「良いと思ったものとはかくやってみよう!」そんな気持ちで『安心して過ごせる環境づくり』を一番に、開園10年の今でもより良い園づくりをご入居者と一緒に続けています。「いま必要とされているものを作る! この精神は、経営母体の聖隷福祉事業団が持つ『隣人愛』という理念から育まれていると、鈴木さんは言います。「昭和5年にクリスチャンの青年たちがはじめた人助けが、母体である聖隷福祉事業団の始まりだと言われています。『隣人愛』という理念は、スタッフの教育・研修でも一番大切にされていることです。すべては、人との繋がりが生まれていますから。」ハード面(設備)が整備されてい

大浴場が素敵でした!



毎日温泉気分を味わえる♪ゆったり広々とした「大浴場」も、時間内なら自由に利用が出来ます。「お風呂を掃除するのが面倒で…」そんな方にもぴったりです!



お部屋 日の光が入り、とても明るいお部屋です。システムキッチンやお風呂、トイレも普通のマンションそのもの。普段どおりの生活が出来る環境が整っています。



お食事 この日のランチは、焼き魚定食かお蕎麦から好みのものを…。カロリー・塩分計算がしっかりされているのに、ダシがきいていて美味しい!



充実の共用施設 プレイルームでは毎週日曜日に映画鑑賞会が開かれているそう。園の中にも、毎日飽きずに過ごせる工夫が随所に見られました。(ご家族やお友達と過ごせるゲストルームや喫茶店も、園内に完備されています。)

るのは当たり前前で、大切なのはソフト面(心や気持ち)が整っているかということ。園に広がる温かな雰囲気の原因は、スタッフ皆さんが『隣人愛』の基細かな心配りを自然にされているからなのかもしれません。もう一つ、エデンの園の大きな特徴として『自立型』というものがあります。入居時は身のまわりのことを自身で出来る方に限られています。「ご入居者の意思を尊重したいと思っています。悩まれながら入られても、楽しい生活を送ることは難しいと思うんです。ご自身で納得してから入居していただきたい。ですから、エデンの園以外にも色々な施設を見学していただきたいです。価値観は人それぞれです。老後はリゾート地でゆっくり暮らしたい方もいれば、アクティブに生活したい方もいます。施設によって特色も様々なので、是非、ご自身にあった『お家』を探していただきたいと思っています。」エデンの園ではお試しい体験入居も出来るそう。納得のいく老後の暮らし方のために、一度体験されるのも選択肢が広がりそうです!

毎日が飽きない仕組みが豊富。
施設内も見学しました!

鈴木さんのお話をお伺いした後、施設内を見学させていただきました。施設内を歩いていると、職員の方とご入居者廊下を歩いていると、職員の方とご入居者

がざっくばらんに話されていました。「これからお出かけですか?」「昨日こんなことがあったの!」お友達とお話をするような、調度良い距離感にも心地よさを感じます。そしてお部屋はマンションの一室そのもの!お風呂やシステムキッチンも完備されていて、今までの生活をそのまま維持することが出来ます。もし入居後介護が必要になった場合にも、安心して介護を受けられるお部屋に住替えることが出来るそう。清潔で広々としたお部屋は、ご夫婦で入居される方もいるとか。充実の共用施設にも驚きました。自由に使えるビリヤード室や麻雀室、お茶室、集会所では日替わりの体操プログラムが行われています。また、エデンの園にはレストランもあり、調理師が作った美味しいお食事を毎日いただくことが出来ます。塩分計算がされているのに、とてもしつかりしたお味!お味噌汁からは美味しいダシの風味を感じました。お食事の方法は自由に選択できるので、その日の気分に合わせてお部屋のキッチンで自炊をしたり、外食をすることも出来ます。

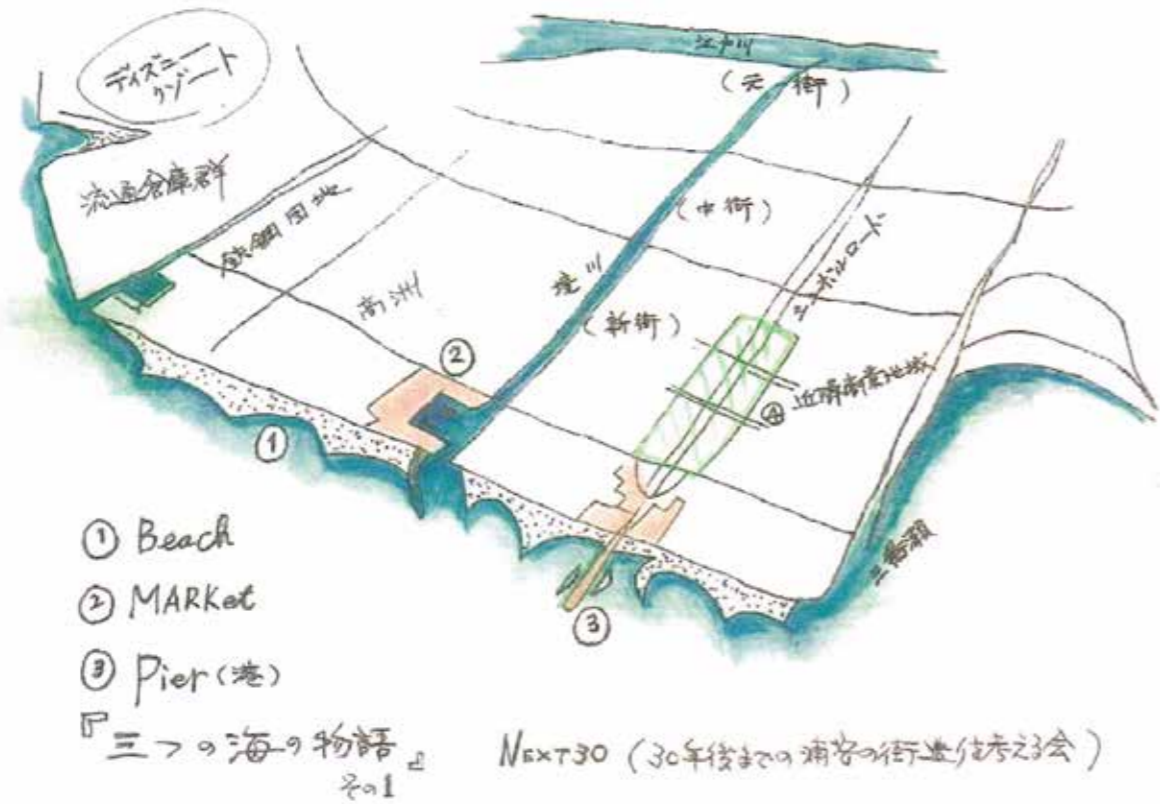
『老人ホーム』という今までのイメージを覆す、とても素敵な『お家』でした。慣れた地を離れず、今までどおりの老後生活を過ごすことが出来る…ご入居者の8割が浦安の方というの納得がいけます。百聞は一見にしかず!是非一度、見学に訪れてみませんか。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
介護付有料老人ホーム[入居時自立]
浦安エデンの園

見学のお申し込み・お問い合わせ
☎0120-766-165
(9:00 ~ 17:00 土日祝除く)

住 浦安市日の出 1-2-1



市民も、観光客も…白い砂浜で遊び、海で遊んで、昼寝して、また遊んで、夕日を見る。疲れたら浜辺のレストランで美味しい物を食べる。そんな浜辺を、浦安に創造する！…そんな夢のような街づくり活動が、今始まろうとしています。

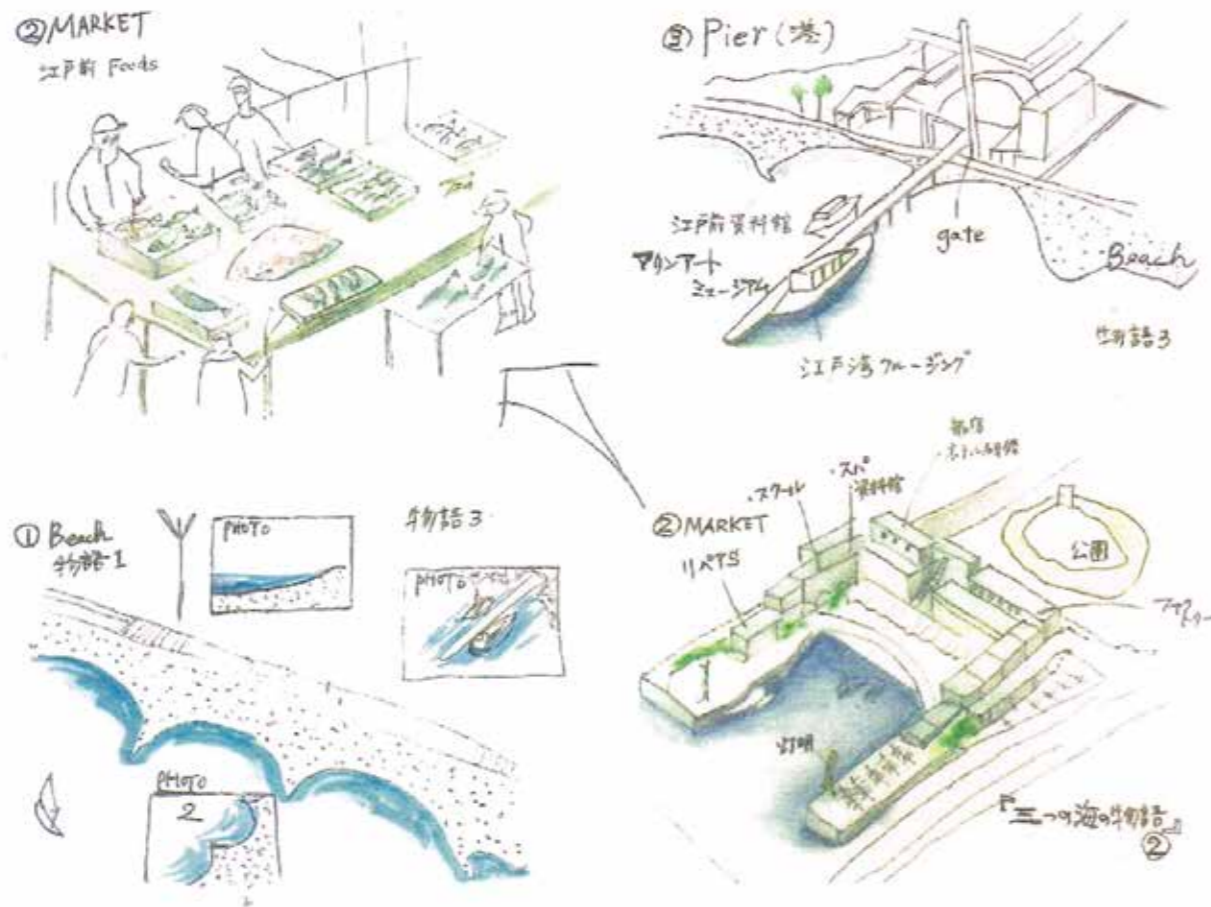
左の写真は、ハワイのワイキキビーチ。実は人口のビーチです。なので、浦安にもこのビーチを創ることが出来ます！創りましょう！

浦安に、ワイキキビーチを作ろう！

「浦安の、街づくりを考える」
 これからの人生を、もっと豊かなものにするために…。
 誰もが安心して豊かに暮らせる、浦安の「未来構想」をご紹介します。

芝生の公園と砂浜と海で、遊びましょう！サーフィンをする？魚釣り？砂浜で昼寝？それとも子供と相撲大会？そんな浜辺を彼と彼女で散歩して、疲れたら美味しいものを食べましょう。高洲の観光漁業基地にはどんなお店があるの？釣船屋、観光魚市場、買った魚を料理して食べさせてくれる魚料理屋、イカやカキの活き魚店、蕎麦店、ラーメン店、海のスーツ各種のスクール、海の遊び具の販売・修理店、船宿的な宿泊所、浦安のお土産屋、各種スポーツ大会開催、海にサザエやアサリを撒いて来場者の獲得競争 etc… 考えるだけでも楽しい！

そんなことを夢見て、NEXT30では30年後までの浦安の街造り活動を開始しました。関心のある方は、是非参加してください！皆で楽しい浜辺のある浦安を創りましょう！



コラム執筆
 株式会社明和地所 取締役会長
今泉 浩一 Kouichi Imaizumi

早稲田大学法学部卒業。79年、有限会社明和地所を創立し代表取締役社長となる。近年は「不動産賃貸経営セミナー」などの講師を行い、不動産関連の本を多数執筆。06年には、浦安市内4年連続不動産売買シェア NO.1となる。07年、株式会社明和地所取締役会長に就任。執筆…「息子への手紙」「社員への手紙」「社員成功塾」「豊かに生きる為の賃貸経営」「不動産でお金持ちになり、幸せになる！」「豊かな老後を過ごし、子供たちが相続で争わない為に！」「日本一学(浦安編)・共著」その他多数。/資格…相続アドバイザー協議会認定の上級相続アドバイザー・宅地建物取引士・ファイナンシャルプランナー2級・損害保険代理業普通資格・危険物取扱資格者・株式会社明和地所創業以来の不動産経験、現在は会長職。

若者が集まる・住みたくなる浦安の街を作ろう！



今の日本は 「グローバル経済」と 「人口減少時代」の中で、 先が見えない時代です。

今の日本はグローバル経済の真っ只中で、中国やベトナム、バングラデッシュ、ミャンマー等の発展途上国から安い製品が輸入されているので、日用品（特に工業製品）の価格は上がらず、力のある製造業は安い賃金の国に工場を造っているの、国内に残る製造業はお手上げです。その上、インターネット通販が広がって、例えばアマゾンの日本での売り上げが一兆円を超えて、日本の大手小売業者の店舗売り上げが軒並み減少しています。これでは製造業だけでなく、小売業までもが儲からなくなってしまうようで大変な時代になりました。

これまで政府・日銀が「2%のインフレ目標」を掲げて必死にインフレ政策を繰り返しても、なかなか日用品の物価が上がらないデフレ状態

が続いています。国内企業の設備投資は進まず、給料が上がらない…。行き先も不安だから国民はお金を使えないので、国民の1800兆円の52%は貯金に回っている状態が続いているでしょう。更に、少産・多死化時代（子供が少なく産まれ、高齢者の死亡が多い）による「人口減少時代」がいよいよ始まり、生産年齢人口（18歳～65歳）が極端に減少し始めた地方自治体の80%が、2030年までには消滅する…と予測されています。（内閣府「地域経済2016」参照）

そのため、人材確保と事業機会を求めて、企業の本社機能が東京首都圏に移動し、若い人も仕事のある東京首都圏に移動しますので、東京首都圏（沖縄も人口増加中）に企業と人口が集中している状態が続いています。（日経新聞16年8月8日、17年5月15日参照）そんな行き先が不安な状態でも、我々が住む浦安市は豊かな街として、存続し続けなければなりません。では、どうすれば良いのでしょうか？

2. 浦安市の繁栄は続くか？

我々が住む浦安市が繁栄し続けるためには、企業と人が集まっている3500万人の大東京首都圏の若者にとって、「魅力がある・住みたくなる街」を築くことが大事です。そのために、三方を海で囲まれた浦安市の魅力である「海で遊べる・海の恵み味わえる・海の近くに住むことが出来る街づくり」を、「官民が一体となって実行すること」を提案したいと思います。

NEXT30（30年後までの浦安の未来都市を考える会）では、「Pier（港） Beach（浜辺） Market（店）」の三つの海の物語」を街づくりの基本に考えています。

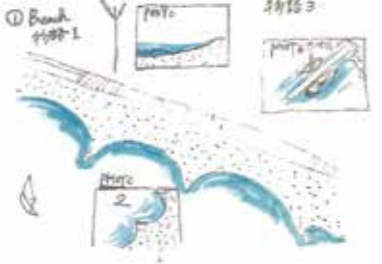
① シンボルロードの先端に、 観光船が入りする Pier（港） を造りましょう！

そこは東京湾から船で来る人を迎える「海の道」とし、「海の博物館」と「水族館」等で海のことを学べます。その港からデイズニリーゾートに行く「水上バス」も出しましょう。



② 浦安にワイキキビーチを 創造しましょう！

人々は、Beachでは海を眺めながら散歩をしたり、砂浜と海でビーチバレーや子ども相撲大会で遊んだり…。海では泳ぎ、サーフィン、ウィンドサーフィン等をして遊べます。



③ 境川の河口にある 「観光漁業基地」を、 海で遊べる観光基地に しましょう！

ここでは「観光魚市場」で買った魚を、すぐ横の食堂で食べることが出来ます。イカやカニ、貝などが食べられる活魚料理店、日本蕎麦店、ラーメン店等も誘致して、美しい江戸前料理が食べられる工夫をしましょう。釣り漁船業者を誘致して、釣り好きの人が船釣りに行く基地にもしましょう。アサリやサザエを海にばら撒いて来場者に拾わせる「貝拾い大会」等も年に何回かやったりしてもいいでしょう。サーフィンやウィンドサーフィン、ビーチバレー等のスポーツスクール業者を誘致して、各種スポーツイベントを定期的に開催しましょう。また、東京湾遊覧船でダイナーパーティーも出来るでしょう。

そんなことを繰り返すためには、9000坪ある浦安市の観光漁業基地を定期賃貸借りして、東京首都圏から若者を惹きつける上記の事業者を集め、10年、20年、30年と、ながきにわたって繁栄し続けることができる「お金と運営力のある民間事業」を誘致して委ねる必要があると思います。

ただし、官営では工夫とサービス精神が劣るし、大手民間業者に売却

してしまうと、不況がくると撤退したり他業者に転売したりする危惧があるの、浦安市の民間業者と浦安の繁栄を考えている市民組織（NEXT30のような）とのコラボレーションで、運営することが重要です。このような「三つの海の物語」を実現すれば、人口減少が急速に進んでいく日本の中でも、浦安市は東京首都圏に住む3500万人を惹きつける・来たくなる・住みたくなる浦安市として、20年、30年、40年先でも繁栄し続ける街になると思います。



④ 更に、浦安市が所有する 「福祉関連施設用地」8000坪 （高洲7-21-1）の活用で、 高齢者世帯から 若者世帯・子育て世帯への 人口流動化を図る！

今泉 浩一による
**大好評！無料
セミナー**
8/20・9/17
9:30～12:00(受付9:15)
日曜日開催！



上級相続アドバイザーの資格を持つ、
(株)明和地所会長 今泉浩一が
分かりやすく解説いたします！

セミナーの内容

- ① 豊かな老後を過ごすためには、
どうしたら良いか？
- ② 年金はこれからどうなるのか。
- ③ 年金+αの老後資金の作り方。
- ④ 蓄積資金を活用して
「金の卵を産む鶏」を持つとう！
- ⑤ 争わない相続 等



老後の悩み解決と、 豊かな第二の人生を おくる為に！セミナー

中街と新街の一部では、75年以降から都市住宅公団や大手分譲会社による大規模な住宅販売が一旦に行われ、高額所得の人が購入しました。そのため、浦安市の税収は大いに潤いました。

しかしそれから30年〜40年が経過し、そこに住む人たちは65歳〜80歳となり、10年後の2027年ごろには年金生活をする後期高齢者が半数以上を占める事態となり、税収も激減する老人の街になる恐れがあります。そこで市が保有する福祉関連施設用地に、健康な高齢者が夫婦二人で入居できる20坪くらいの部屋を作り（現在は一人部屋しかない老人ホームがほとんど）、介護が必要になったら介護も行う「豊かな高齢者が住みたくするような快適な老人施設」をつくりたい。そこには「病院」や「コンビニ」、「和食・中華・イタリアン等の飲食店」に「こども園」もつくれば、高齢者はそこに移り住み、今まで住んでいた自宅には子ども達が住むか、転売されることになればそこに新たな若い家族が住むこととなり、子供が増えて街が賑やかになり、税収も増えます。また、その半分の敷地には、「若者が快適に住める賃貸

住宅」をつくり、若い人の子育てを支援する建物とすれば、高齢者と若者と子ども達の交流の場が生まれて、双方に良い影響が出る施設を浦安市自らが出資して見せることも一策かと考えることもできます。いずれにしろ、埋立地への若者の流入を増やし、高齢者の終の棲家を提供することで、高齢化現象を食い止める政策が必要と思われます。なお、この施設には観光漁業基地で掘り当てた温泉水をまわした温泉が使えるようにすれば、そこに住む人々が喜ぶ施設となるでしょう。

上記①②③④の市有地の活用で、浦安市は東京湾岸地域では有数の「海と砂浜で遊べる観光地」になり、市民は誇りに思い、友人知人を誘い、人生を楽しむことができ、デイズニールランドだけでなく市民が誇れる街になる、といえるでしょう。そうなれば、若い人は浦安に来たがり、浦安に住みたくなる若者も増えて、子供も増えて、繁栄し続ける街になるでしょう。むしろ、高齢者も活気あふれる街に心地よく住むことができるし、三世代の人間がバランスよく住むことができることになり、市内には更にお金が落ち、税収も増えて安

定することにもなります。

そして現在の浦安で、いまだに解決できていない問題が幾つかあります。

- ⑤ 元街の駅前再開発や密集市街地の再開発は、どうしても実現しなければならぬことです。
- ⑥ また、中街も町が老人化しような危惧があります。
- ⑦ 新街でも、イトーヨーカドーの撤退や徳寺大学の土地転売等の問題があります。

やはり、浦安市民が繁栄し続けるためには、若者が住みやすくなる街づくりが必要不可欠です。その為に必要な都市計画の見直しで、やなぎ通り、大三角線、浦安行徳バイパス、シンボルロード等の主要幹線道路の両側50mを全て近隣商業地域(300/80)に変更。新浦安駅前周辺地域の12m以上の道路の両側を30m幅で近隣商業地域(200/80)に。または一種住居地域(200/60)に変更し、アパート用地で若者を受け入れ、やがて住みつかせ、浦安で生まれて浦安で育ち、浦安が大好きな若者が、浦安で親と共に住み、浦安で開業できることになれば「浦安

セミナー参加者
全員へ!!

セミナー関連本!!
今泉浩一著書籍、
全4種類を
プレゼント!

お金に困らなくなる
副業の不動産投資セミナー

8/19(土)・9/16(土) 土曜日開催
時間:9時半～12時(受付9時15分～)

- ①一億円～三億円のお金が貯まる、お金の貯め方
- ②72の法則：72÷利回り7.2%=投資額が10年で倍になるという法則
- ③利回りが7.2%以上になる投資はあるか？
- ④不動産動向の解説
- ⑤具体的な不動産物件の紹介

副業の不動産投資で
「お金持ち」になり
幸せになる

※個別相談も承っております。予約時にお問い合わせください

お申し込み・お問い合わせ 《定員20名の無料セミナーです》

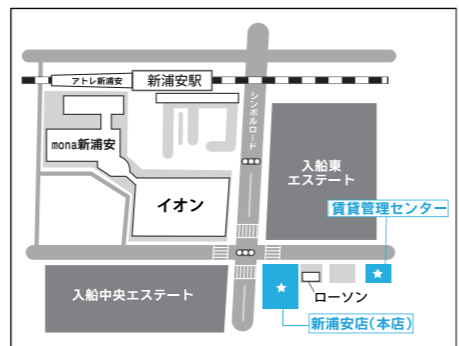
ご予約ください。 **Tel 047-316-8872**
株式会社明和地所 賃貸管理センター (受付時間 9:30～18:30 毎週水曜日定休)

ホームページからのご予約も可能です。

明和地所 浦安 検索 www.meiwajisho.co.jp

【セミナー会場】新浦安駅から徒歩5分
浦安市入船4-1-9 明和地所賃貸管理センター2F セミナー室

※駐車場はございません。公共の交通機関をご利用ください



NEXT 30
美しい浜辺に江戸前 Foods
貴方と創る3つの海の物語。
一緒に、未来ある浦安の街づくりをしませんか。
誰でも参加出来る団体です。是非、ご参加ください!



NEXT30で、我々が検討していることに興味を感じられた方は、一緒に未来作りに参加していただけます。毎週日曜日16:00～17:30、明海のPJ(047-380-7171)にてお待ちしております。

に子供が増えて、街の老人化を防ぐことになり、浦安は繁栄し続ける街になることができます！
現在の住み慣れた住環境を守ること重要ですし、将来に向かって若者を惹きつけて繁栄し続けるためのグランドデザインの見直しをした街づくりに進むことも、さらに重要です。

お元気うちに自分で決める、終の住みか

介護付有料老人ホーム **浦安エデンの園**
[入居時自立]

なろういろいろご

0120-766-165
受付時間 9:00 ~ 17:00(土日祝を除く)

www.seirei.or.jp/eden/urayasu/
浦安エデンの園 検索

住所：浦安市日の出1丁目2-1
[新浦安駅南口より] 東京ベイシティバス「日の出東行き(16・17系統)」乗車約5分、「明海大学前」バス停降車・徒歩1分。

経営主体：社会福祉法人 聖隷福祉事業団

地下1700mから湧き出る源泉掛け流し
浦安の天然温泉スパの癒し

SPA & HOTEL **舞浜ユーラシア** 047-351-4126

スパ営業時間 11:00 ~ 翌 9:00(最終受付 8:00) 定休日：転住無休
駐車場：施設内に有り

浦安市千鳥 13-20

浦安にお住まいの方はとっても便利

浦安駅・新浦安駅・舞浜駅北口より **無料送迎バス** 循環しております!

老後の住まい、不動産相続の対策なら…
創業30余年、浦安一筋、上級相続アドバイザー在籍の

株式会社 明和地所

お気軽にご相談ください。
[JR新浦安駅から徒歩4分]
浦安市入船 4-1-1
(入船4丁目交差点、医療ビル1F)

■新浦安本店 営業時間 9:00 ~ 18:30 水曜日定休

0120-948-662
携帯電話・PHSからご利用になれます。

健康で快適に暮らせる住まいの為に。
[新築・リフォーム・リノベーション]

株式会社アールデザイン
R * DESIGN
☎ **047-380-8819**
[JR新浦安駅から徒歩4分] 浦安市入船 4-1-6

□営業時間 9:00 ~ 18:00
□駐車場 有り
□年中無休 (お盆・年末年始等を除く)

ゆうゆう手帖 を置いていただける、施設・店舗さまを募集しております!

施設・店舗へ設置いただけましたら…
上記の広告掲載枠を1枠プレゼント!!

※プレゼント掲載は3回まで ※掲載枠のサイズは変更する場合がございます
※スペースに限りがありますので、先着順となります

お気軽にお問い合わせください。
株式会社イント
「ゆうゆう手帖」編集室 ☎ **047-380-8310** 水曜日定休 9:30 ~ 18:30

(株)明和地所
売買あんしんサポート ★★★★★

第三者による
「きちんと検査」「しっかり保証」で、
売りたい方にも買いたい方にも、
安心をお届けします。

仲介

売主様
検査済み&保証付きの **高付加価値物件**
としてアピールできます。
引渡し後のトラブル軽減にもつながります。

買主様
最大 **引渡し日から2年間の保証付き**
築30年超の住宅も、建物補修最大200万円、
設備修理108項目最大10万円の保証付き。

マンションも一戸建てもきちんと検査、しっかり保証します。
更に 今までサポート対象外だった築30年以上の住宅もサポート対象となりました。

- 建物**
- ☑ 専門のインスペクターが第三者目線で物件調査します。
(売買契約前に建物を事前にチェックし、雨漏り・シロアリ被害などの不具合を調査いたします。)
 - ☑ 建物補修 築30年超えの住宅も最大200万円まで負担します。
(ご売却後に判明した建物についての4つの瑕疵<雨漏り・シロアリ被害・主要木部の腐食・旧配水管の故障>の補修費用を、引渡しから3ヶ月間、最大200万円までの保証がつきます。)
※上記内容は新耐震基準に限ります。 ※旧耐震基準の建物については、保証条件や保証内容が異なります。 ※保証項目は項目によって異なります。
- 住宅設備**
- ☑ 専門のインスペクターが第三者目線で設備調査・動作確認します。
売買契約前に給湯器・システムキッチン・システムバスなどの住宅設備を動作確認いたします。
 - ☑ 最大108箇所の補修サポート 1箇所最大10万円まで負担します。
ご売却後に判明した住宅設備についての修理・交換費用を、引渡しから3ヶ月間・最大10万円まで保証がつきます。 ※製造年月日によって保証内容や保証条件が異なります。

24時間365日サポート 緊急駆付け 当社でご購入された物件で水周りやガス・給湯設備、鍵・窓などのトラブル時に、専門スタッフが駆け付け対応いたします。

自宅を売りたいが引越しをしたくない…そんな声から誕生した新サービス

いずれ老人ホームに入るので、資金を用意したい。

老後



離婚
財産分与で売却しなければならないが、子どもの学区などを考え引越しなくても良い方法はないか。



相続



持ち家があるが、子どもが3人いるので、現金で贈与したい。

開業

開業資金として自宅を売却し現金を得たいが、そのまま住み続けたい。



秘密厳守・無料相談・無料査定

解決

自宅を売却して現金化

そのまま安心して賃貸で住み続けられる売却制度

明和地所から新サービスとして誕生いたしました。

例) 新浦安駅徒歩 13分、66㎡、築37年のマンションの場合

2,500万円の現金を確保できます。

※2015年平均売却価格より仲介手数料を差し引いた金額 / ご売却と同時に賃貸借契約となります / 賃貸借契約に諸条件があります

お部屋が片付かなくても
OK

そのまま住めるので
引越し不要

ご近所にも内緒で
売却できます



株式会社

明和地所

☎047-380-8888

フリーダイヤル 0120-948-662

新浦安本店：千葉県浦安市入船4-1-1（営業時間9時半～18時半・水曜定休）

お客様の声掲載中→→→ www.meiwajisho.co.jp

売買・賃貸不動産取扱い件数 年間約1071件の実績!

浦安・行徳の不動産のことならお任せください。

